

人と自然と文化にやさしい地域づくり

山口県教育

Education of the Yamaguchi prefecture

人間性豊かに生きる—「人間性」を求める—

7

令和5年 No.1337



令和4年度 第75回山口県学校美術展 推奨作品
「大好きな流れるプール」

周南市立戸田小学校 3年(受賞時) 宗野 楓飛

■わたしの学習指導

長門市立浅田小学校
防府市立華陽中学校

教諭 美濃 佳子
教諭 上利 知孝

■新たな職務に就いて【教頭】

岩国市立岩国小学校
美祢市立綾木小学校
山口市立鴻南中学校
萩市立大島小中学校

教頭 田中 秀史
教頭 西村 優子
教頭 中原 恵子
教頭 田村 秀一

■地域交流センターの取組（公民館報表彰館）

山口市陶地域交流センター 主任主事 坂本 伸次

■わたしの潤い・教職の想い出

防府支部
宇部支部

岡本 昭彦
小松 茂文

■書籍の紹介

一般財団法人 山口県教育会

〒753-0072 山口市大手町2-18 TEL 083-922-0383 FAX 083-922-5768

URL <http://www.ykyoikuk.or.jp> E-mail ykyoikuk@ruby.ocn.ne.jp

明治36年4月第1号 每月1日発行 発行人 会長：倉増誠彦／編集長：重枝謙二



あなたの
アクションは…

山口県教育会がすすめる
「元気やまぐち」三つのアクション

- ◎あいさつ返事で明るいやまぐち
- ◎笑顔でつなぐ安心やまぐち
- ◎ゴミ書きのない美しいやまぐち

体験活動を通して成長

～地域の中で育まれる子どもの姿～



学校紹介

長門市立浅田小学校は、山陰本線沿いにある全校児童66名の小学校です。地域とともに「三隅みすゞ学園構想」をここ「三隅みすゞ学園」で展開し、成果を上げています。とくに低学年では、生活科の学習で、地域の方々と交流する機会を多く設けています。「地域の中で育まれる子どもの姿」をいくつかの事例を交えて紹介します。

実践事例①「焼き芋パーティー＆昔遊びの会」

植物を栽培する過程がサツマイモなど長期に及ぶと、子どもたちの感性が揺さぶられるような場面が数多く生まれてきます。日々の成長や変化、実りが子どもたちに生命の営みを実感させました。140個近いサツマイモを収穫することができ、子どもたちは、体験を通して確かに実りと生命の尊さに気付きました。

焼き芋パーティーでは、焼き芋 자체が初体験という子が多く、サツマイモをアルミに包む段階から興味・関心をもつて取り組みました。地域の方も大変協力的で、子どもたちに積極的に働きかけをし、コミュニケーションをとつてくださいました。双方向のやりとりを繰り返す中で、自然と「身近な人々と関わることへのよさや楽しさ」を子どもたちも味わうことができました。みんなで輪になつて焼き芋を食べる頃には、「子どもたちの方へ話をしていました。その後、お礼も兼ねて、地域の方を「昔遊びの会」

長門市立浅田小学校

教諭 美濃佳子



焼き芋パーティー

実践事例②「幼保・小交流～秋を見つけよう～」

地域とつながることで、子どもたちの学習の幅も広がり、個々の学習がより一層保障され、達成感や成就感を味わう機会が増えています。

今後の展望

本校には、「子どもは、地域の宝」として、大切なもので、子どもたちを地域で育てる基盤ができています。その基盤の上に、今後さらに地域の方との関わりを深めながら生活科の教材研究を進め、学習の幅を広げていきたいと思います。



秋を見つけよう

今後も、体験活動を通して、ふるさと浅田を愛し、浅田で育つことを誇りに思える子どもの育成に努めています。

幼稚園教育長期研修を経て、「育ちと遊びをつなげる」との大切さ」を改めて実感しました。「環境の工夫」や「園で経験したこと生きかず工夫」など、どうつなげていくかを毎年、幼保・小連携で話し合っています。その交流の一つに、「みんなで、秋見つけをしよう」と題して、近くの運動公園に集合し、幼保・小合同グループに分かれて、どんぐり拾いとのてをしてきました。年長児との交流を通して相手意識が生まれ、1年生が手を引いてどんぐりを拾ったり、歩くペースを考えたりしていました。また、的あてでは、手を持って使い方を優しく教えたり、順番を譲ったりすることができました。このようなコミュニケーションも子どもたちにとって、大きな達成感と成就感につながり、更なる交流の動機付けとなりました。

「三隅みすゞ学園」の中には幼保・小交流部が位置付けられ、年2・3回の交流をしています。私自身、

失敗はマイナス？プラス？

～学習指導が人生につながる～



防府市立華陽中学校

教諭 上利知孝

教員になりたての頃は、先輩教員の皆さんに「どんどん失敗してもいい」とよく言われました。

失敗してもいい
その先へ

教員になりましたの頃は、先輩教員の皆さんに「どんどん失敗してもいい」とよく言われました。その当時は、若いから、経験が浅いから失敗してもいいと思つっていました。しかし、今では「失敗してもいい。失敗は自分の財産となる。チャレンジすることは、大きく成長できるチャンス。まずは、やってみることが大切。最後はハート！」と思うようになりました。

私は、失敗しないので
「私、失敗しないので」
このテレビドラマの決め台詞は、ロンドン五輪柔道金メダリスト松本薰さんの言葉「私、ミスしないので」がモデルとなり、できた言葉のようです。松本さんは「あの時は、野獣だったのです。ミスするとは1ミスも思つてなかつた。それくらい、誰よりも練習してきた自信があつた」とコメントされました。自分の弱点や強みを理解し、一つのことを極めることができることか、改めて感じた瞬間でした。

私の失敗談

私はこれまで、数え切れないほどの失敗や間違いを経験してきました。今でもはつきり覚えているのは、私が小学校2年生のときのことです。

先生 「4×7の答えが何になるかわかる人？」

児童 「はい。はい。（ほぼ全員が挙手）

児童A 「はい。28です」

先生 「他の答えがある人はいますか？」

児童B 「はい。（一人だけ挙手）24だと思います」

先生 「他の答えがある人はいますか？」

先生 「なぜこの答えになるとと思ったのか、誰か説明できる人はいますか？」

児童C 「はい。私は28だと思います。なぜなら…」

先生 「他に意見はありませんか？」

「みんないいですか？児童Bさんいいですか？」

（児童Bも納得する）答えは28ですね。児童Bさんの意見があつたから、なぜそうなるのかよくわかりましたね。児童Bさんも間違えて恥ずかしいと思ったかもしませんが、これから4×7を間違うことはないかもしれません。自分のためにもみんなのためにも発表してくれてよかったです。すばらしい間違いでした」

この児童Bが、現在数学科教員の私です。当時は、間違えた瞬間、すごく恥ずかしい思いをしたことを覚えており、顔も真っ赤になつていたと思います。

しかし、この先生の言葉で、いろいろと前向きに考えることができたことを記憶しています。子どもたちは、無限の可能性を秘めています。人生にとって大切なこの時期、教員の言葉がけ一つで、子どもたちは大きく変化します。「ほかには？なぜ？どうして？」は、現在我は華陽中学校の生徒のために、少しづつでも私自身ができるることを積み重ねています。

これから

私は、これからも失敗をすると思っています。「私は、失敗しないので」という考え方よりも、「私、失敗から学ぶので」という姿勢で教員生活を送っていきます。もちろん最初から失敗したいとは思つていませんが…。自分の弱点や強みを理解し、計画を立て（P）、実行し（D）、さらに学習し（S）、改善（A）していくPDCAサイクルを意識しながら、周りの皆様とともにさまざまなことにチャレンジし続けます。



数学の授業（座標についての導入場面）



数学の授業（解の公式についての振り返り場面）



数学の授業（机間指導の場面）

新たな職務に就いて【教頭】



今日も笑顔で！

岩国市立岩国小学校

教頭 田中 秀史

「おはようございます」
子どもたちの元気なあいさつの声が、
昇降口いっぱいに響き渡ります。
私が着任した岩国小学校は、明治
4年に開校し、150年を超える嘗
みを経た、輝かしい歴史と伝統のあ
る学校です。近くには錦帯橋があり、
そこを渡つて登下校する子どもたちも
います。



錦帯橋写生大会（6年生）

教頭としての業務は、朝の鍵開け
に始まり、欠席連絡への対応や専科
授業、さまざまな文書の作成や確認
など、実に多岐に渡ります。教諭の
頃に多くの教頭先生の仕事を見てい
たはずですが、想像していた以上
に業務の範囲が広いことに驚かされま
した。少しでも先生方のお役に立てる
ようにといふ思いで業務にあたつてい
ますが、実際にはわからぬことが多い、
皆さんにさまざまな場面で支えていた
だいているのが現状です。

派遣社会教育主事の時に学んだ「ペッ
ドワーク、フットワーク、ネットワーク」と、返事は「イエス！」か「はい！」か「喜
んで！」をモットーに、子どもたち、
先生方、地域の方の笑顔があふれる
学校をめざして、今日も笑顔でがん
ばります。

校区内には、錦帯橋や岩国城、シ
ロヘビをはじめ、さまざまな地域資源
を有します。また、教育に関心の高
い地域の皆様がいらっしゃいます。そ
れらをつなぎ合わせることで、「にこ
にこ（安心・安全）、わくわく（交流）、
どんどん（探求）」のあふれる、地域
に開かれた学校づくりに努めていきた
いと思います。

綾木小学校は創立151年。施設
分離型の「美祢市立美東小中学校」
として3年目を迎える。小高い丘に
あり春は卒業記念等の桜で彩られる
美しい学校である。地域の山々や田
園も美しいが、慣れぬ地で度々道に
迷う。初めて配り物をした際、道を
尋ねるべきか気後れしていると「こ
んにちはー」の声。下校中の中学生
ばかります。

綾木小学校は創立151年。施設
分離型の「美祢市立美東小中学校」
として3年目を迎える。小高い丘に
あり春は卒業記念等の桜で彩られる
美しい学校である。地域の山々や田
園も美しいが、慣れぬ地で度々道に
迷う。初めて配り物をした際、道を
尋ねるべきか気後れしていると「こ
んにちはー」の声。下校中の中学生
ばかります。

綾木小学校は創立151年。施設
分離型の「美祢市立美東小中学校」
として3年目を迎える。小高い丘に
あり春は卒業記念等の桜で彩られる
美しい学校である。地域の山々や田
園も美しいが、慣れぬ地で度々道に
迷う。初めて配り物をした際、道を
尋ねるべきか気後れしていると「こ
んにちはー」の声。下校中の中学生
ばかります。



運動会にむけて



「人の中で自分を磨く」子どもを育むために

美祢市立綾木小学校

教頭 西村 優子

中に大切な牛を鍾乳洞に隠したから
よ」とさり気なく歴史に触れ、子ど
もの学びを深めてくださる。児童数
は多くないがその分、自分がやらな
くてはという子どもの思いやその思
いを育むために教職員と地域の方々
の積極的なかかわりがある。

山口県出身の医師 日野原重明氏
の「人の中で自分を磨く」という言
葉がある。今後、心優しき子どもた
ちが自らさまざまな人とかかわって
いけるように教職員が少しでも働き
やすい学校、保護者を含めた地域の
方が今まで以上にかかわりとなる
学校をめざして職務に励んでいきたい。

本年度、全校児童は16名。入学式
はこの人数で広い体育館の清掃や飾
り付け、学校紹介や片付けを行う。
自分の役割を果たそうと懸命に動い
ていた。心優しく、欠席した子ども
が翌朝登校するとみんなが玄関にやつ
てきて、様子をみたり声をかけたり
と健気である。複式学級のため先生
方は2学年分の授業準備と多数の校
務に日々懸命に取り組んでいる。規
模の大きな学校での勤務経験しかな
い私にとって驚きの連続である。ま
た、電話をとると「今度の美東音頭
の練習、行きましょうか」と地域の
方から申し出。当日は振り付けを教
えつつ「歌詞の『牛隱し』は、戦争

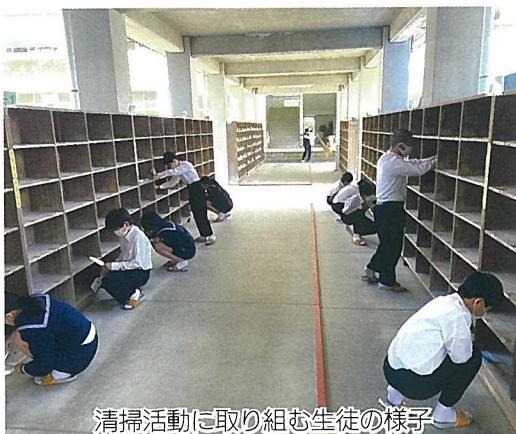


合言葉は「好きです鴻南！」

山口市立鴻南中学校

教頭 中原 恵子

正門に「好きです鴻南」の幟旗がはためく本校は、学校教育目標「学び合い高め合う生徒を育む鴻南中学」の下、さわやかさ、しなやかさ、あたたかさをもち合わせた生徒の育成により、一人ひとりの挑戦が勢いを生む学校づくりをめざしています。また、生徒を交えた熟議や月1回の地域協育ネット連絡会「好きです鴻南ネット」から出てきたさまざまなアイデアが、ふれあい音楽コンサートや地域の方と生徒が語り合う「好きです鴻南広場」等の形となつて実現しています。これからも学校や地域のよさを発見・発掘し、人・もの・コトをつないで生徒に必要な力を育んでいくよう、私自身が「好きです鴻南」の一員として前進・挑戦していく、学校や地域が力を合わせて教職員も同じで、シンプルな行事計画の下、あつという間に 辛い所まで手が届く準備が完了します。これだけ人数がいるのだから、詳細な決め事がなくて大丈夫だろうかという当初の不安は不要なものでした。シンプルだからこそ、大切なものを失わぬ、見えない部分を自分で考え、みんなでカバーし合う主体性や協調性が培われているのだと感じています。この学校文化は一人ひとりの意識の高さに支えられているので、全体を見渡し、声をかけることのできる教頭の立場を生かして、よさを価値付け、各自がよさを自覚することで教育活動の質を高め、生徒や教職



清掃活動に取り組む生徒の様子

員にとつて居心地のよい学校づくりに貢献していきたいと思います。
また、生徒を交えた熟議や月1回の地域協育ネット連絡会「好きです鴻南ネット」から出てきたさまざまなアイデアが、ふれあい音楽コンサートや地域の方と生徒が語り合う「好きです鴻南広場」等の形となつて実現しています。これからも学校や地域のよさを発見・発掘し、人・もの・コトをつないで生徒に必要な力を育んでいくよう、私自身が「好きです鴻南」の一員として前進・挑戦していく、学校や地域が力を合わせて教職員も同じで、シンプルな行事計画の下、あつという間に 辛い所まで手が届く準備が完了します。これだけ人数がいるのだから、詳細な決め事がなくて大丈夫だろうかという当初の不安は不要なものでした。シンプルだからこそ、大切なものを失わぬ、見えない部分を自分で考え、みんなでカバーし合う主体性や協調性が培われているのだと感じています。この学校文化は一人ひとりの意識の高さに支えられているので、全体を見渡し、声をかけることのできる教頭の立場を生かして、よさを価値付け、各自がよさを自覚することで教育活動の質を高め、生徒や教職

すべてはみんなの笑顔のために

萩市立大島中学校

教頭 田村 秀一

萩市では、本年4月から、全ての中学校区で「コミュニケーション・スクールを基盤とした小中一貫教育」をスタートした。
私が赴任した大島中学校では、これに先駆け、平成30年度から「萩市立小中一貫教育校」の一つとなり、同じ校舎内に小学校と中学校が併設されている。ここには、明るく元気な児童生徒、小学部と中学部の枠を超えて、ともに笑顔で談笑し、時には子どもたちの未来について熱く語り合う教職員、そして、木材をふんだんに使い、夕陽が差し込む時の美しさは格別で温もりのある校舎など、とても素晴らしい環境がある。

本校の学校教育目標は「ふるさと大島に誇りをもち、志を抱いてたくましく生きる児童生徒の育成」。目標達成のため、保護者や地域の方々に大変なご尽力をいただいている。総合的な学習の時間「ふるさと大島学習」について熱く思いを語られる保護者、漁業体験学習について協議を重ねられる漁協の職員や地域の方々など、皆さんは「すべては子どもたちのために」「すべては大島のために」という熱意にあふれ、地域のヒト・コト・モノすべてが好循環している。私はここ大島が大好きになつた。



「新入生を迎える会」では小申仲良く笑顔で活動

一方で、こうした恵まれた環境の中でも育った子どもたちは、中学を卒業すると進学のため島を離れて高校に通わなくてはならないという現実がある。このため、九年間の教育指導計画に基づき、保護者や地域と連携し、中学卒業までに、ふるさと大島を愛する心とともに、主体的に自ら生き抜いていく力をしつかえ、中学卒業までに、ふるさと大島の未来を切り拓いていく力をしつかりと育むことが求められている。
笑う門には福来る。児童生徒はもとより、保護者や地域、そして、大島にいるすべてのみんなの笑顔のため、教頭として、英語教諭として、私のもてる力のすべてをここ大島の地で出し切りたい。

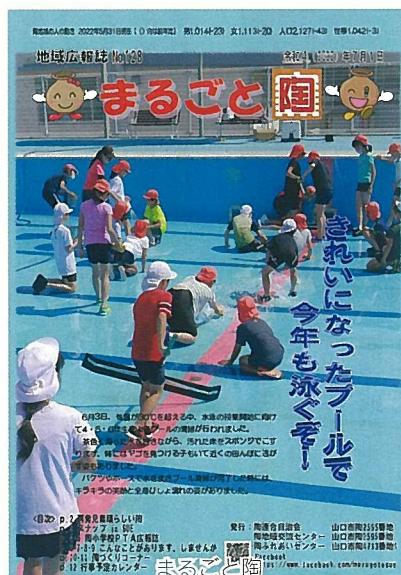
地域交流センターの取組（公民館報表彰館）

つながり拠点・陶地域交流センター



山口市陶地域交流センター
主任主事 坂本伸次

（1）地域広報誌「まるごと陶」



陶地域と地域交流センター
山口市21地域の一つである陶地域は、山口市南部エリアに属し、市内の他地域と比べ、人口や面積が小規模でコンパクトな地域となっています。

地域交流センターは、社会教育・生涯学習の活動に関する公民館機能だけでなく、行政窓口を併設し（大殿・白石・湯田地域や分館を除く）、地域住民の自主的な学びや地域づくり活動など、さまざまな交流が生まれる地域の総合的な活動・交流拠点です。

陶地域交流センターの取組

陶地域交流センターは、陶にある地域交流センターで、自治会、教育、地域団体などと深い関わり合いがあります。とくに、小学校が隣接しているため、学校とスピード感あつ柔軟な連携をとることができます。

(1) 地域広報誌「まるごと陶」

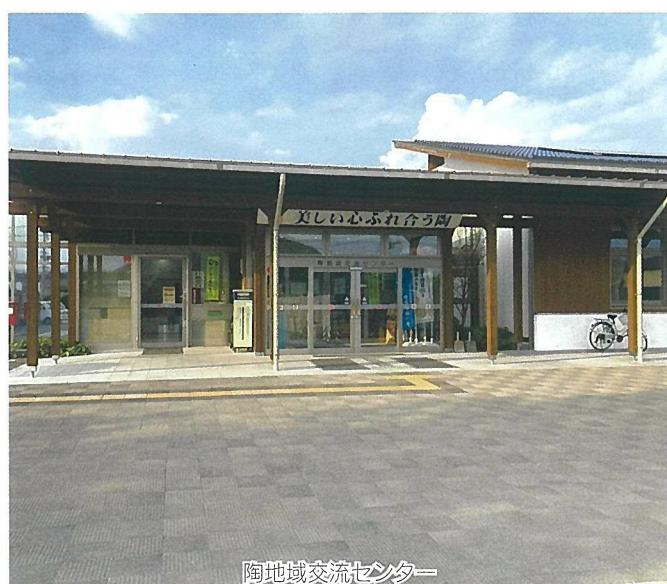
毎月発刊している地域広報誌「まるごと陶」は、陶

連合自治会、陶地域交流センター、陶ふれあいセンターが三者合同で作成しており、月に1度開催する編集会議で、掲載記事や構成について協議します。その名前の由来でもあるように、これ一冊で陶のことが「まるごと」分かることを目的としており、地域交流センター活動だけでなく、自治会活動や学校活動など、さまざまな内容を掲載し、地域に愛される広報誌づくりを心掛けています。

(2) 夏休み子ども講座

陶地域交流センターで前年度から力を入れている事業として、小学生を対象とした夏休み子ども講座があります。これは、子ども会と共に開催し、夏休み期間中に陶地域交流センターを拠点にさまざまな活動をすることで、長期休暇中の保護者の負担を減らし、子どもたちの居場所を作ることを目的としています。

その中で、多くの地域団体と協力し、地域住民が講師や世話人となることで、子どもや地域住民同士で交流が生まれ、人と団体の垣根を越えたつながりが生まれることもめざしています。そうすることで、地域全体で子どもたちを育てる意識がさらに強くなっています。とくに、学校、子ども会、PTAなどと連携し、子どもが活躍する記事や写真を積極的に取り入れています。そうすることで、地域内外に関わらず、幅広い年齢層が活躍することもめざしています。そうすることで、地域内外に関わらず、幅広い年齢層が活躍することもめざしています。



陶地域交流センター

いと考えています。

陶地域交流センターを拠点としたつながりづくり

陶地域交流センターでは、高齢者向けの講座や地域のお祭り・運動会など、地域に密着したさまざまな事業を実施しています。その時の写真を事業報告として広報誌に掲載・周知することで、陶地域交流センターがもっと身近な存在になってほしいと考えています。

色々な世代の方にその存在を知つていただくことで、さまざまな交流が生まれる憩いの場として、陶地域交流センターに多くの方が訪れていたくことを目標とされています。人々が安心・安全に暮らせる社会には、地域の力が欠かせません。陶地域交流センターを拠点として、世代を超えたつながりが生まれれば、昨今の多種多様な地域課題解決に向けた土台が容易にできると考えています。

さまざまな事業を実施していく中で、必然的に地域とのつながりが生まれてきます。今後は、自分から積極的に人々と関わり合い、誰かと誰かをつなげることのできる存在になりたいと考えています。



我が人生の潤い

防府支部
岡本 昭彦

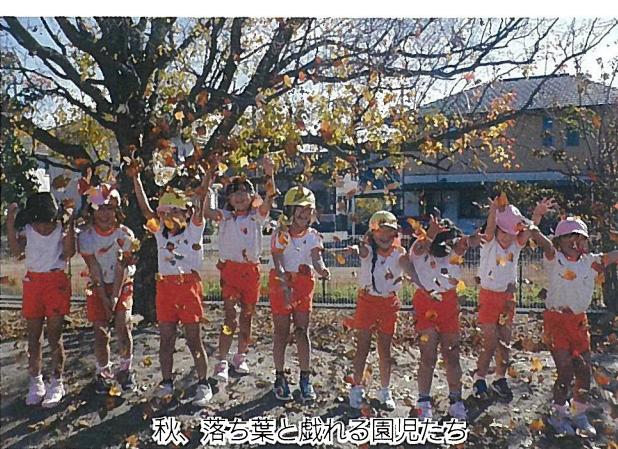


「忘己利他（もうこりた）」を念頭に

宇部支部
小松 茂文

令和4年3月末、定年退職を迎えた私は、縁あって保育園の園長となつた。防府市にある社会福祉法人華陽会 新田保育園である。在園児は110数名。もちろん保育の世界は、未経験なことばかりであったが、一瞬で居心地のよい職場であると感じた。第二の人生がゆっくりと動き出した。

保育園では、朝、家庭での温かさを恋しがつて園児が泣き叫ぶ光景は珍しくない。泣き叫ぶ我が子を背中に感じながら凜として職場に向かう母親に「行つてらっしゃいませ」の声をかける保育士たち。その声には、「後は任せてお仕事がんばつてください」といったプロ意識を感じる。保育士が社会を支えるエッセンシャルワーカーであることは、コロナ禍が証明した。



秋 落ち葉と戯れる園児たち

この園児の人生にちょっとひり参加できている喜びを感じる。気持ちをこめて「ありがとう」と言える。なんと至福の時よ。

クリスマスには、サンタクロースに変装し、節分には赤鬼を演じる。園長職のハイライトである。最初は怖がる園児も最後には握手やハイタッチで和む。そこには屈託のない満面の笑みがある。「子どもたちの笑顔のために」が、自らの健康を維持するモチベーションになりつつある。

子どもたちの笑い声に囲まれる環境こそ、我が人生の潤いである。

「よっしゃあ！」
37年前、初めて担任させていただいた小学4年生は44名でした。木造体育館での始業式で子どもたちの前に初めて立った時、顔を見合わせながらはしゃぐその姿を今も鮮やかに思い出します。教職に就くことのできたりがたさと喜びに胸の震えた瞬間でした。

しかしそれは単に私が「若い」からという理由だけの反応であり、「学び続ける者だけが子どもの前に立つことができる」という教育の奥深さと責の重さ、そして厳しさを思い知ることになる瞬間でもありました。

換言すれば「授業者」である自分自身の成長こそが「学習者」である子どもたちの成長に直結するということ。そして保護者・地域の方々とともに、私たちの成長を喜びとして共有することと、私自身がまことに深い幸せを心の底から実感できるのだと知ることになる瞬間でもありました。

以来、「学習者を学ぶ喜びに誘うだけの力、構え、そして備えが授業者である私自身にあるか」がまず問われることを胆に銘じ、目の前の子どもたちの姿は私の仕事の帰結であると考え続けてきました。管理職に就いてからも、学校の姿は私の仕事の帰

結であるのだと、まずは自分にペクトルを向けるように努めきました。あがき悩む中、まことに多くの方に支えていただきながら夢中で走り続けた36年間の幸せな教員生活でした。

退職後は宇部市教育委員会の教育支援課で勤務させていただいております。標題の「忘己利他（自己のことはいつたんそばに置き、他者のために動けば最後は自己ともに幸せになれる）」を常に念頭に置き、市内各学校の課題解決にむけ、校長先生のビジョン実現を側面からお支えする幸せな日々を送っています。



市内中学校での講話
～新一年生に期待します～

教育会発行の書籍を紹介

高校生活への道しるべ

頑張る受験生を応援!



1,800円(税込)
A4判 280ページ
毎年7月に発行

250円(税込)
B5判 52ページ
昨年度改訂

「松陰先生に学ぶ」
「維新の先覚 吉田松陰」
「松陰と道」
「吉田松陰座像」
吉田松陰の
至誠を貫いた
一生を分かり
やすくまとめ
ています。



中・高校生の保護者を
サポート

わたしと小鳥とすすと

1,150円

みすゞさん
の優しい心に
出会えるオリ
ジナルの童謡
集です。



「松陰読本」

500円



「金子みすゞ・吉田松陰の書籍等」

1,150円

各支部の小学校、中学校の参与をお願いしている
校長先生、及び、公立高等学校、私立高等学校代表
の参与の校長先生に集まっていたり、山口県教育
会の諸事業、及び、事業を進める上での事務手続き
等についてご理解をいただきました。

協議の中で、助成事業を活用した実践例として、

柳井市立日積小学校・井

川真奈美校長先生、長門

市立深川小学校・矢野裕

之校長先生から、取組の

様子を発表いただきました。

また、第74回日本連合

教育会研究大会、第50回

山口県教育県民大会への

協力についてもお願いし、

ご理解をいただきました。

(一財) 山口県教育会 参与会

4月24日(月) 山口県教育会館



(一財) 山口県教育会 第1回通常理事会

5月26日(金) 山口県教育会館

理事の皆様に、次の議案第1号・2号を承認、議

案第3号を決議していただきました。

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算につ

いて

第2号議案 令和4年度公益目的支出計画実施報

告書について

第3号議案 令和5年度定時評議員会の開催につ

いて

ご記入の上、FAXしてください

ページ→出版・販売)から購入

手続きをすることができます。

『図書の注文書』に必要事項を

ご記入の上、FAXしてください

最新のデータや情報が満載! 「い

のちの情報ダイヤル」や「こころの

救急ダイヤル」など「相談窓口コ

ー」もご活用ください。

3年分

終身会員の紹介

山林 網本 宇田川 浩樹文
宇田川 浩樹文
涉仁樹文
様様様様
(萩)(萩)(萩)(萩)

熊毛 中央歯科
(周南熊毛高水小学校歯科)

3年分

問題が出るのだろう?

↓公立高校3年分

↓国公立高校2年分

↓各私立高校2年分

↓リスニングテスト

3年分

入試問題は、どんな

問題が出るのだろう?

↓「志願理由書」の書き方

↓面接の受け方

↓リスニングの受け方

高校とは、どんな種類・学科があ

るのだろう? 入試までに何をすれば

よいのだろう?

↓「志願理由書」の書き方

↓面接の受け方

↓リスニングの受け方

高校生活へ向かうための手引書、

○高校進学のシステムの紹介

○学校生活・家庭生活点検書

○入試問題集 (公立・国立高専・私立)

リスニングCD付き

☆いじめにあつてているのでは?

☆不登校になつたらどうすれば?

☆性の多様性について知りたい

☆ゲーム依存で困っています

☆ネットトラブルへの対応は?

☆家出や自殺をほのめかす時は?

最新のデータや情報が満載! 「い

のちの情報ダイヤル」や「こころの

救急ダイヤル」など「相談窓口コ

ー」もご活用ください。

3年分

問題が出るのだろう?

↓公立高校3年分

↓国公立高校2年分

↓各私立高校2年分

↓リスニングテスト

3年分

問題が出るのだろう?

↓公立高校3年分